

備前市施策評価シート

施策名 (小項目)	開発規制	コード	作成者	役職	都市整備課長
		01-01-02	氏名	平田惣己治	
			電話	64-1833	
			このシート作成に要した時間	2.0 時間	

この施策のアピールポイント	まちの健全な発展及び市民の安全・安心と快適な生活環境の確保に資する。
---------------	------------------------------------

この施策の平成24年度の施政方針	
------------------	--

< 備前市総合計画の内容から記載する >

政策の体系	基本目標(大項目)	安全で快適に暮らせるまちづくり
	基本施策(中項目)	生活しやすいまちづくり
対象と目的 (誰のために、何のために)	まちの健全な発展と市民の安全で快適な生活環境の確保のため	
現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	健康で快適な生活環境を確保するため、都市計画法、宅地造成規制法、岡山県県土保全条例などにより開発規制が行われており、本市では上位法、条例等の規制対象とならない開発行為のうち、1,000㎡以上を市長の許可対象とし、小規模開発行為を規制している。今後も、自然環境の保護、優良農地の保全や治水、治山、公害の防止などに配慮し、無秩序な開発を規制していく必要がある。	
施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> 民間開発行為の誘導を図りながら、周辺地域との調整、技術的基準について指導していく。 自然環境の保全と産業活動の調和を図り、森林公園の整備や優良農地の確保に努める。 公園、海岸などの緑地の保全と活用に努める。 関係行政機関などと連携し、乱開発の防止に努める。 	

施策成果指標(基本目標・基本施策・施策意図から設定)

成果指標	施策に対する成果指標名	単位	過年度実績			評価年度	成果指標の計算式の説明 ベンチマークの説明	目標値	
			H22	H23	H24			H25	H28
相談回答率	目標	%	100.0	100.0	100.0	回答件数/事前相談件数 (開発等の事前協議に対して、関係法令に則り適切な指導・助言が出来ているか、を示している)	H25	100.0	
	実績	%	100.0	100.0	100.0		H28	100.0	
	達成率	%	100.0	100.0	100.0		-	-	
	ベンチマーク						-	-	
参考指標 立入り件数	目標	件	0.0	0.0	0.0	無届開発などに対する立入り検査件数 (無届開発等の違法行為を無くするための指標)	H25	0.0	
	実績	件	0.0	0.0	0.0		H28	0.0	
	達成率	%	100.0	100.0	100.0		-	-	
	ベンチマーク						-	-	
参考指標	目標						H25		
	実績						H28		
	達成率	%					-	-	
	ベンチマーク						-	-	
参考指標	目標						H25		
	実績						H28		
	達成率	%					-	-	
	ベンチマーク						-	-	

目標達成に必要な新規事業(裏面 施策構成事務事業以外の事業)及び連携させる他部署の事業

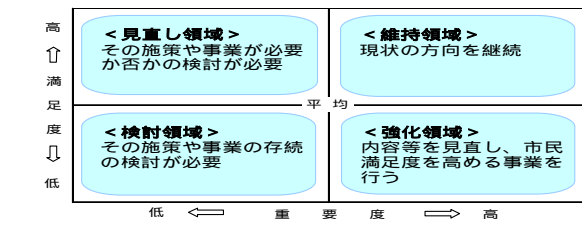
実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	説明・期待される効果
岡山県	各種開発部署との連携	情報の共有化により事前指導等適切な対応が可能になる。
農林水産課	農地法、森林法等の許認可事務との連携	情報の共有化により事前指導等適切な対応が可能になる。

施策の評価

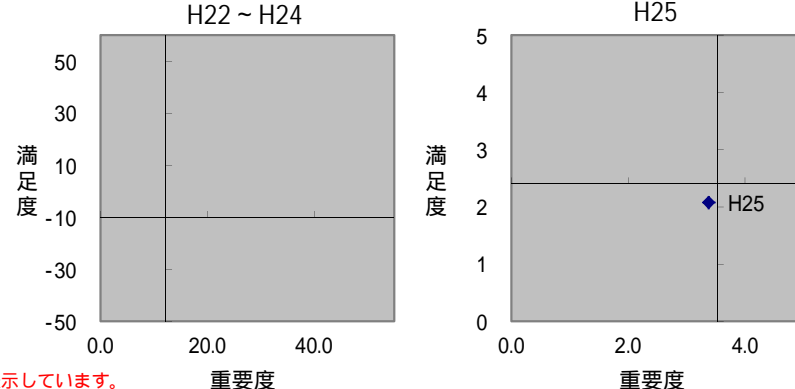
項目	評価	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い	
		判断理由(なぜ、そのランクと評価したのか)	
1 <成果指標の妥当性> 施策の目的・成果を表現しているか?	3	法定事務であり、開発等の行為が適切に行われるよう管理していくための指標として妥当。	
2 <事業構成の妥当性> 手段は最適か?	3	法定事務であり適当。	
3 <施策の有効性> 指標分析、評価年度・中長期の達成見込みは?	3	いままでのところ違反件数は無く、今後も違反、不適切な事例が発生しないよう事前協議や他部署との連携を活用して指導・管理を厳重に行っていく。	
進行年度(H25年度)の取組内容 (課題解決状況)		いままでのところ違反件数は無く、今後も違反、不適切な事例が発生しないよう事前協議や他部署との連携を活用して指導・管理を厳重に行っていく。また日生諸島部など未規制地区における規制のルール作りを検討していく。	
翌年度(H26年度)の取組目標		今年度同様、今後も違反、不適切な事例が発生しないよう事前協議や他部署との連携を活用して指導・管理を厳重に行っていく。また日生諸島部など未規制地区における規制のルール作りを進めていく。	
二次評価者コメント		現状では違反行為等不適切な事例は見受けられないが、今後、架橋事業完成に伴う諸島部の開発や都市計画区域外等未規制地区での乱開発等不適切行為の懸念があるため引き続き防止に努めてください。	基本施策への貢献度 3 中立

市民意識調査による施策の重要度・満足度

調査年度	H22	H23	H24	H25
重要度(%)				3.4
満足度(%)				2.1



横軸に重要度、縦軸に満足度を取り、それぞれの平均値を交点としてグラフ化しています。



H25から数値の採取方法を変更したため、別グラフで表示しています。

調査結果に対するコメント、市民の反応等	開発規制に係る諸制度は、市民には直接的な関わりが薄い制度であることから重要度・満足度いずれも低い数値になっているものと思われるが、秩序あるまちの発展には不可欠である。
調査対象でない施策は、市民の反応等	

